

# 緑のセンターだより

NO.119 平成21年2月1日発行

発行元: (財)札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## セツブンソウ (節分草)

*Eranthis pinnatifida* キンポウゲ科 セツブンソウ属

セツブンソウ属はヨーロッパ、中央アジア、シベリア、中国、朝鮮半島、日本などに分布する小形の多年草で、世界に8種以上があり、日本にはセツブンソウ1種だけが分布します。

属名の *Eranthis* は、er(春) + anthos(花)で、「春の花」という意味です。和名のセツブンソウは、早春の旧暦の節分に開花するのに由来します。

### ・セツブンソウ *E. pinnatifida*

栃木県以西の石灰岩地帯の山地に多く分布します。落葉樹の葉が展開する前の早春から葉を広げ、落葉樹の葉が完全に茂る頃までに地上部がなくなるという特性があります。

地下に小豆～大豆大の塊茎があります。草丈5～15cm、花径約2cm。茎頂のウメの花のような5～8枚の花びらは藤色がかった白色のがく片が変化したものです。真の花弁は、小さくて黄色でおしべより短く、蜜腺に変化してY字状に分岐しています。開花は(自生・栽培)2～3月です。

まれに自生地では、花柄と葉柄が緑で白色の葯をもった素心花と呼ばれるものや、がく片の多い多弁花、それに緑花などが見つかります。開花は2～3月、6月に地上部が枯れます。



セツブンソウの仲間には、次のようなものがあります。

### ・キバナセツブンソウ *E. cilicica*

ギリシアからシリアにいたる地中海沿岸の原産です。トルコとレバノンの間にあるキリキア地方のタウルス山に多く分布します。標高400～2000mのマツやモミの疎林の傾斜地の砂礫地にあります。草丈5cm、葉は幅狭く淡緑色です。花は黄色で径2cmくらいです。塊茎は夏に完全に乾燥させることが望ましいです。

### ・オオバナキバナセツブンソウ *E. hyemalis*

フランスの南東部で発見されましたが、南ヨーロッパからブルガリアにかけて分布しており、石灰岩の砂礫地の落葉樹の下でよく見られます。がく片は黄色で6枚で、花径は約2～3cmとなります。草丈は5～10cmくらいで、日本産のセツブンソウに比べて大型です。開花(自生)は3～4月、(栽培)2～4月です。春の直射日光や、高温(20℃以上)に弱いので、日中は涼しい場所で管理します。

### ・ヒナマツリソウ *E. stellata*

韓国のセツブンソウ。近年韓国から導入されて通販されています。分類的にはヨーロッパ産種と日本産種との中間型です。花弁が筒状で、がく片は大きくて白色です。塊茎の形は日本産のセツブンソウと大差はありません。草丈は3～10cm、花径は2.5～3.5cm。開花(自生)3～4月、(栽培)2～3月。栽培は比較的やさしいですが、過湿に注意します。ただし休眠期は保水を心がけます。

### ・(キバナセツブンソウ) *E. ×tubergenii*

オオバナキバナセツブンソウと、これに比べ葉が細かく切れ込み、花が大きいキバナセツブンソウとの交配によって作出されたもので、種名はオランダの種苗会社の名にちなんでつけられています。

黄花の強健種です。休眠中の過湿と高温に弱いので、夏は冷暗所で管理します。(T.T.)

# 2月の園芸

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。  
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00

☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日

☆百合が原公園 冬期は受け付けておりません

☆平岡樹芸センター 冬期は受け付けておりません

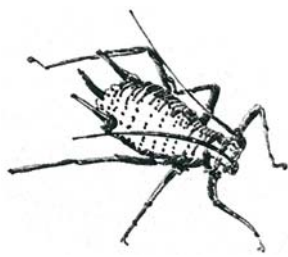
## ◆冬の鉢物の害虫防除

半年雪に囲まれて暮らす北国では、室内の鉢花や観葉植物の緑が心を癒してくれます。

しかし、居間は一般的に乾燥気味で日照も弱く植物にとって生育条件は決して良くはありません。このような環境の中で、害虫の発生を最小限にして健全に育てるためには適切な手当をしなければなりません。下記は鉢物を加害する主な害虫とその防除方法です。

### 【アブラムシ】

1～2mm の大きさで、多数群がって口針を植物の葉などに差し込んで養分を吸汁加害する吸汁性の昆虫で、肉眼で確認することができます。繁殖力がつよく、短時間で爆発的に増えます。吸汁加害と同時にウイルス病を媒介し大きな被害をもたらします。



＊寄生植物・・・雑食性で殆どの植物に寄生します。

＊防除方法・・・比較的防除しやすく、「アブラムシ」と記載された粒剤を鉢土上に、スプレー剤などを全体に散布します。

### 【カイガラムシ】

2mm 前後の大きさで、綿状のものに包まれたワタカイガラムシ、白い粉を被ったコナカイガラムシ、貝のような殻を被ったカタカイガラムシなど多くの種類があります。

成虫は肉眼で確認することができます。吸汁性害虫で、室内では常に産卵を繰り返し、被害を与えます。多く寄生した場合、その排泄物でベタつき、すす病がつき黒くなることがあります。



＊寄生植物・・・雑食性で多くの植物に寄生しますが、洋ラン類や観葉植物に特に発生が多いようです。

＊防除方法・・・綿や殻の上から薬剤を散布しても効果が薄いので、見えるものは歯ブラシなどで掻き落とし、カイガラムシ用の薬剤を7～10日おき3回程散布します。

### 【オンシツコナジラミ】

成虫、幼虫ともに葉の裏に寄生し、成虫は体長1～1.5mm位の白い蛾のような4枚羽の昆虫です。葉に触れるとパッと舞い上がります。年に10回以上世代交替を行います。幼虫は盛んに吸汁加害します。多く発生すると排泄物にすす病がつき、葉が黒くなります。



＊寄生植物・・・アザレア、フクシア、ポインセチアや洋ラン、観葉植物などに多く見られます。

＊防除方法・・・通常の殺虫剤では効果が小さく、コナジラミと記載されている薬剤を7～10日おき3回程散布します。

### 【ハダニ】

大きさは0.3～0.5mm程度で肉眼では確認困難です。クモに近いダニ目の総称で種類が多く雑食性で、多くの植物に寄生し吸汁加害します。高温(25～30℃)乾燥で旺盛な繁殖をします。加害された葉は白くカスリ状に色素が抜け、被害が進行すると生育障害をおこし萎縮や奇形葉になります。密度が高まるとクモの巣のような糸を張りめぐらし、その上をハダニの移動がかすかに視認することができます。こうなると駆除するのは困難で、何よりも初期発生の段階での早期防除が肝心です。



＊寄生植物・・・殆どの植物に寄生します。

＊防除方法・・・防除は比較的困難ですが、高温乾燥の発生原因を抑えるために常時散水や霧吹きなどを行い、発生の原因を除きます。また、殺ダニ剤以外の殺虫剤は効果がなく、2～3種類の殺ダニ剤を7日おき3回程散布します。

## ◆ブルーベリーのすすめ

ブルーベリーはツツジ科スノキ属、北米原産の低木性の果樹で、果実が成熟すると濃い青紫色に着色します。果実の中にはアントシアニンという色素を多く含んでいます。アントシアニンは眼の疲労や白内障の予防に良いとされているばかりでなく、抗酸化作用があり疲労回復や老化防止にも効果があると言われており、需要、関心が高まっています。昨年の売れ筋ランキング(日本農業新聞調査)では前年の22位から7位へと躍進しています。北米原産で寒冷地向きの果樹であることから北海道で生産地、生産量も拡大、増産傾向にあります。苗木の生産や生産農家が少なく伸び悩んでいます。ブルーベリーは栽培しやすく、小さな場所でも鉢やプランターでつくることができ、短期間で収穫できるので家庭果樹として最適な果樹です。健康食品としても園芸植物としても素晴らしいブルーベリーを栽培してみましょう！



### 植え付け

苗は茎(枝)数が多く、太目のものを選びます。品種は、耐寒性の強いハイブッシュ系を選びましょう。

酸性土壌を好みますので幾分の調整は必要ですが、土地はほとんど選びません。日当たりの良い所を好みますが、多少日陰になるところでも栽培できます。

植え穴は苗の大きさにより直径30～50cm、深さ30cmぐらいに掘ります。植え穴に加工していない(石灰の入っていない)ピートモスを15～20%入れ、土とよく混ぜた後、再度、苗を植えられるぐらいの穴を掘ります。

苗はポットやこも包みから出して根を広げて植え付け、掘り上げた土を根の下などに隙間ができないように少しずつ丁寧に埋め戻します。

最後に表面を均しながら軽く鎮圧し、十分に灌水します。

### 肥料

植え付けから10日ほど後に化成肥料を1～2握りほど施します。(植え付けの際にピートモスとあわせて土に混ぜてもOK)

### 剪定

特に必要はありませんが、混みすぎてきた枝や伸びすぎたものは適宜剪定します。(切り取った枝は挿し木できます)

### 病害虫

あまり発生しませんが、時としてアブラムシや毛虫が発生することがありますので、発見したら駆除します。

※アロニアもアントシアニン含量が多く、ブルーベリーと同様に作りやすい果樹ですのでオススメです。

## ◆ Q & A ◆

Q

酸性土壌やアルカリ性土壌は、植物の生育に良くないのは何故ですか？ (清田区 H.T.さん)

A

酸性、アルカリ性は、溶液中の水素イオン $[H^+]$ の濃度と水酸イオン $[OH^-]$ 濃度で決まり、その強さを表わすのに[水素イオン濃度指数]pH(ペーハー)を用います。水素イオン濃度の高い溶液ほど酸性が強く、pHの値は低くなります。

土が酸性になると水素イオン $[H^+]$ の作用を受けて、またはアルカリ性になると水酸イオン $[OH^-]$ の作用をうけて、植物に有用な物質が溶けなくなったり、反対に大量に溶け出したりします。よって植物は欠乏症、過剰症を起こすなどし、生育に悪影響が出ます。

### 酸性土壌

吸収されにくくなり、欠乏症が起こりやすい成分

窒素(N)、リン酸(P)、カリ(K)、カルシウム(Ca)、マグネシウム(Mg)、ホウソ(B)、モリブデン(Mo)

溶けやすくなり、過剰症になりやすい成分

マンガン(Mn)、鉄(Fe)、銅(Cu)、亜鉛(Zn)

溶け出して、有害になる成分……アルミニウム(Al)

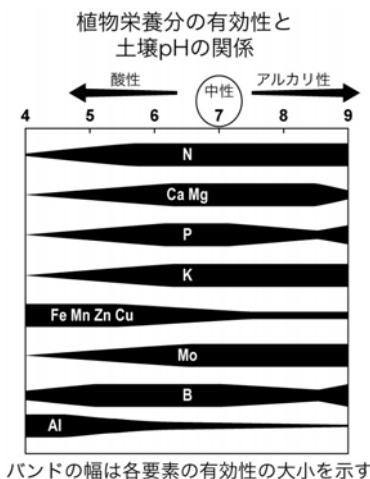
### アルカリ性土壌

吸収されにくくなり、欠乏症を起こす成分

鉄(Fe)、マンガン(Mn)、銅(Cu)、亜鉛(Zn)

右の表は植物栄養分の有効性と土壌pHを表わしたものです。

pH5.5～pH6.5の範囲で多量必須元素の有効性が高く、植物の生育が旺盛になる要因になっている事がわかります。しかし、植物によって、適正なpHはそれぞれ違ってきます。多量の鉄分を要求するツツジ科植物(ツツジ、シャクナゲ、ブルーベリーなど)は酸性を好みます。



## 2月～3月上旬の催しのお知らせ

豊平公園緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 811-6568

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室				
クリスマスローズの育て方	3/8（日）	13:30～	2/11～	無料
果樹類の剪定と病害虫予防	3/14（土）	10:00～ 13:30～	3/11～	〃
展示会				
アザレア展	2/17（火）～3/1（日）			
クリスマスローズ展	3/3（火）～8（日）		協力：八紘学園、花工房夢織	
クラフト講習会				
アレンジ押花講習会「おひな様」	2/20（金）	10:00～	2/11～	1,500 円
アレンジ押花講習会「ネームシール」	3/20（金）	10:00～	3/11～	1,500 円
スライド上映会				
山野草スライド上映会	2/22（日） 3/22（日）	13:30～ 13:30～	2/11～ 3/11～	無料
世界の植物スライド上映会	2/28（土） 3/28（土）	13:30～ 13:30～	2/11～ 3/11～	〃

百合が原緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

園芸教室	日	時間	申込受付開始	参加費
アザレアの育て方	2/14 (土)	13:30～	2/11～	200 円
ツバキの育て方	3/15 (日)	13:30～	2/11～	〃
展示会		日	料金	
アザレア展		2/10 (水) ～3/8 (日)	入館料 130 円	
クリスマスローズ展		2/17 (火) ～3/1 (日)	〃	
ツバキ展		2/24 (火) ～3/22 (日)	〃	
洋ラン展		3/17 (火) ～22 (日)	〃	

### その他の公園のイベント

公園	イベント	日	お問い合わせ
西岡公園	子りす工房 ～おとなの日～ 木の実で作るおひな様	2/12 (木)	西岡公園 011-582-0050
〃	子りす工房 ～子どもの日～ おひな様リースを作ろう！	2/15 (日)	〃
川下公園	まつぼっくりアート講座 まつぼっくりでお雛様を作ろう	2/7 (土)、8 (日)	川下公園 011-879-5311
豊平川さけ科学館	サケ稚魚の大群にエサをやろう！	2/28 (土)	豊平川さけ科学館 011-582-7555

豊平公園 緑のセンター 公式ウェブサイト <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

※「緑のセンターだより」バックナンバー公開中 ※